

第3期 堺市北区政策会議 第3回 会議録

日 時：令和7年12月25日（木）10時から11時25分まで

場 所：堺市北区役所3階302会議室

出席者：

【構成員】（敬称略）伊藤嘉余子、今野裕光、小川愛理、加我宏之、坂江祥衣、辻 美代子、野田誠子、紅谷昇平、増田紀夫、水野雅司（以上10名出席）

【事務局】鈴木敏文（区長）、原田明美（副区長）、市川行則（北区役所部理事 区域活性化調整担当）、辻本多美子（北保健福祉総合センター所長）、花田智夫（新金岡地区活性化推進室長）、曾根勝（自治推進課長）、宮田大志（子育て支援課長）、藤井裕子（北保健センター所長）、廣田 光（市民課長）、水野 正徳（保険年金課長）、村田博史（生活援護課長）、至田義朋（地域福祉課長）、藤本浩一（堺市社会福祉協議会北区事務所地域活動推進係長）、本池茂（企画総務課長）、光斎かおり（企画総務課総括参事役 区政推進・人材育成担当）、辻林伸浩（企画総務課課長補佐）、鳴海祐哉（企画総務課企画係長）、佐藤裕子（企画総務課）

会 議：公開会議

傍 聴：傍聴者数0人

1 開会

2 区長あいさつ

○鈴木区長 皆様、おはようございます。

この年末の忙しいときにお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。また、日程調整が今日になりましたこと、心からおわび申し上げます。本当に今日お集まりいただいたことを感謝しております。

本日の会議ですが、前回の会議でいただきました意見を踏まえまして、修正を加えた北区「はっぴー・すまいる」ビジョンの計画案をご提示いたします。

今回はビジョンの将来像や作成の内容がより具体的にイメージしていただけるように、将来像のイメージ図や4コマ漫画、こちらの4コマ漫画に関しましては、北区広報誌の北区みんなの子育て体験談でもご協力いただいている区民の方に絵を描いていただきました。4コマ漫画にすることで「さくせん」A、B、Cをわかりやすく表現していますので、ぜひ一度ご確認していただきたいと思います。

皆様の多様なご意見をいただきながら、北区区政をより豊かで、特色のあるものにしていきたいと考えております。

本日も忌憚のないご意見をいただきたいと思います。今回もよろしく願いいたします。

最後になりましたが、令和7年は本当に皆様に大変お世話になりました。委員の皆様におかれましては、本当に1年間多大なるご協力いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

また、北区役所の管理職を代表しまして、皆様に御礼申し上げたいと思います。

今日の政策会議も含めまして、来年度以降の北区のさらなる発展につながりますように、北区職員一丸となって取り組んでまいりたいと思います。どうぞ皆様も引き続きご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。それでは、本日の区政策会議、どうぞよろしくお願いいたします。

3 会議報告

「事務局から配布資料の確認、会議の公開についての説明、傍聴人数の報告」

4 議事

○加我座長 それでは、第3期第3回目の北区政策会議を進めてまいります。案件の1つ目、令和7年度の取組の進捗状況と「北区みんなのまちビジョン」の総括について、事務局より説明をお願いします。

○事務局（鳴海企画係長） 資料1令和7年度の取組の進捗状況をご参照ください。現ビジョンの3つの基本方針、「魅力」「子育て」「安全・安心」に沿った取組の進捗状況を報告します。

まず、魅力発信に関する取組のドローンを活用した北区の魅力発信について報告します。北区の魅力をPRする動画を今野農園や、のびやか健康館、大泉緑地、御陵山公園、百舌鳥八幡宮にて撮影し現在作成しております。

ここで作成中の段階になりますが、動画の一部をご覧いただけたらと思いますので、前のスクリーンをご覧ください。

こちらが、作成中の動画を短く編集したものになります。これから、色合いや音源などを入れて調整し完成させていきます。全体で3分程度の動画をつくる予定となっております。

（動画視聴）

○事務局（鳴海企画係長） 動画は以上になります。

また、前回の会議におきまして発信倫理についてご意見がありましたので、ドローンの操作・撮影体験会では、発信倫理について講座に盛り込むよう調整を行っているところです。

なお、操作・撮影体験会は3月1日に大泉緑地の野球場にて開催予定です。

なお、魅力養成者発信講座のうち、写真撮影や編集のポイントをお伝えする初級編は1月31日に、Instagramの活用方法などをお伝えする中級編は2月14日に、開催を予定しております。

次に、民間企業と連携した取組としまして、11月23日にイオンモール堺北花田店にて開催された秋祭りにブース出展いたしました。

魚釣りに見立てた遊びや子育て支援情報の提供とあわせて、北区公式InstagramのPRを行った結果フォロワー数が78増加いたしました。

そして、今後の取組の予定になりますが、大阪メトロ新金岡駅の地下通路の壁に、北区公式Instagramや魅力動画などを紹介するポスターを掲示したいと考えています。実施時期は、令和8年2月上旬から中旬を予定しております。

次に、(2)の「子育て」に関する取組としまして、北区オリジナルダンスの創作の進捗を報告いたします。

前回の会議におきましては、音源のみをお聞きいただきましたが、11月1日の北区交流まつりにおいてダン

スを披露し、曲のタイトルは来場者から募集した結果、「キタキタ☆スマイル」に決定しました。辻構成員にも協力いただき、北区の就学前教育・保育施設に振りつけ動画を配付したほか、12月14日に開催した北区子育てフェスタでもダンスショーを実施しました。

現在、堺市のキャラクターである「すいちゃん」、「タッシー」、「ムーヤン」が出演する踊り方も盛り込んだプロモーションビデオを作成中です。ここで、プロモーションビデオの一部もご覧いただきたいと思いますので、前のスクリーンをご覧ください。

(動画視聴)

○事務局（鳴海企画係長） 動画は以上になります。

最後に、(3)の「安全・安心」に関する取組として、「みんなで防災」ホームページの二次元コードつきステッカーを郵便局と連携し、11月8日以降、北区内の郵便局のポスト75か所に掲示を行っております。また、引き続き防災グッズを取り扱う店舗における掲示の依頼も進めていきたいと考えております。

令和7年度を取組の進捗状況につきまして、事務局からの説明は以上となります。

続けて、資料2「北区みんなのまちビジョン」の総括について説明させていただきます。

資料2は、現ビジョンに基づき、政策会議での構成員の皆様のご意見などを踏まえながら実施してきた取組を中心にまとめたものになります。資料2に沿って概要を説明させていただきます。

まず、基本方針1みんなでつくる安全・安心の街について説明します。

成果指標の達成状況ですが、防犯に関する指標は未達成、防災に関する指標は達成となっております。主な取組としては、子育てファミリーのための防災ブックの作成・配架やSNSを活用した「わが家の防災アイデア」コンテストなどを行いました。

成果と課題としては、マンション防災講座やジュニア防災リーダーの育成といった、共同住宅や子どもの割合が高いといった北区の特性を捉えた取組や防災ホームページの開設によるPR、「防災アイデアコンテスト」の開催によって、区民の防災意識向上につなげることができたと考えています。

また、特殊詐欺被害防止に向けた啓発や防災・減災対策などにより、区民が安全で安心に暮らせるよう、今後も取組を継続する必要があると考えています。

次に、基本方針2みんなで関わる子育ての街について説明します。

成果指標の達成状況ですが、子育てに関する指標は、2つとも未達成となっています。

主な取組としては、夏休みに子ども食堂で実施しております、「わくわく教室」やパパ同士の交流会、そこの意見から生まれたパパ向け子育て冊子の作成などがあげられます。

成果と課題としては、子育て中の保護者に寄り添った情報発信を行うことにより、北区のイメージアップにもつながり、「わくわく教室」では地域で子どもを見守り、支援するきっかけづくりができたと思います。

また、パパ同士の交流会を実施することにより、父親同士の仲間づくりなどをきっかけにした父親の育児参画を促すことができました。今後も、取組内容などの発信強化や、子育てに関する活動を行う団体の担い手の育成支援にも注力しながら、効率的な事業運営を図る必要があると考えております。

基本方針3みんなで魅力をつくる・発信する街について説明します。

指標の達成状況ですが、「魅力や愛着を感じる都市」と思う区民の割合は、目標値を達成しましたが、「地域活動に参加している」区民の割合は未達成となっております。

主な取組としましては、北区役所公式Instagramでの北区の魅力情報を発信し、「ふらっと北区」の発行やフォトコンテストを実施しました。

また、子育ての取組でもありますが、「北区おうえんたいし」である「はみがきうさぎ」と一緒に、区民参加型の健康啓発として、「はっぴーすまいるプロジェクト」を推進しました。

成果と課題としましては、事業実施により北区への愛着やブランドイメージの醸成にもつなげることができたと考えますが、今後も区民参加型のイベントなどの実施により、魅力発信の協働の輪をさらに広げる必要があると考えています。

また、地域のつながりが希薄化している状況を踏まえ、幅広い世代に対する地域活動への参加促進が今後も求められております。

最後に、これらのことを踏まえた総括として資料下部にまとめさせていただいております。まず一つ目ですけれども、「北区みんなのまちビジョン」は、北区の特性を活かした区民協働での地域共創を推進するため、各施策や事業に取り組む際の指針としてきました。北区政策会議では、幅広い年齢層の構成員から、それぞれの視点や立場からご意見をいただき、将来像「いろんな『たのしい』でつながる街・北区」の実現に向け、新たな取組や施策の見直しを行ってまいりました。

成果指標については、「防災に関する取組の充実」に不満を感じている区民の割合と「魅力や愛着を感じる都市」と思う区民の割合が、目標値を達成しましたが、その他の成果指標については未達成のため、様々な機会を通じて区民の意見を聴取し、未達成となった原因分析を行いながら、区役所内各課が連携して、取組内容の強化などと合わせて積極的なPRや周知を今後行っていきたいと考えています。

次期ビジョンにおきましても、3つの基本方針であります、「安全・安心」、「子育て」、「魅力」を引き継ぎつつ、新たに「健康増進」を加えまして、基本方針同士を相互に関連させて相乗効果を生むよう工夫を図りながら各種施策を実施し、さらなる区民協働での地域共創を推進し将来像の実現をめざしていきたいと考えています。

北区みんなのビジョンの総括につきまして、事務局からの説明は以上となります。

○加我座長 ありがとうございます。

まずは、令和7年度の取組の進捗状況については、今までも報告いただきましたが、今年を振り返りということでございます。また「北区みんなのまちビジョン」の総括についても、今まで議論していただいたことを改めて取りまとめたということになります。何かご質問、ご意見等ございませんでしょうか。

これらを踏まえてということで次になりますので、もし必要であればこちらも見させていただきながらご意見いただければと思います。よろしいでしょうか。

それでは次に、これも今まで議論してきたところでございますが修正版ということで、次期ビジョンの計画案について事務局から資料の説明をよろしく願いいたします。

○事務局（鳴海企画係長）

次期ビジョン計画案について、前回の会議で頂戴しましたご意見や挿入予定としておりましたイラストや将来像のイメージ図などを反映させ、資料4北区「はっぴー・すまいる」ビジョン案を作成させていただきました。

資料3に主な修正内容一覧をまとめさせていただいておりますので、資料3に沿って修正内容の説明させていただきます。資料4の該当箇所をご確認ください。

また、スクリーンにも変更箇所を黄色マーカーや赤枠で示したものを写しますので、適宜ご参照ください。

それでは、まず、5ページ、6ページをご参照ください。

前回の会議での写真が多いと視覚的に分かりやすく魅力も伝わるのではないかとのご意見をいただきましたので、ニサンザイ古墳と金岡公園の写真を追加で掲載いたしました。

さらに、次の7ページで「空から見た北区の魅力」として、先ほどのドローンで撮影した写真を追加させていただいております。

続きまして、13ページ、14ページをご参照ください。

こちらが将来像のイメージ図になります。北区の魅力や地域で活動する人々の様子も盛り込みまして、その中で楽しく暮らす姿を想像し、住みたい、住み続けたいと思っていただけるよう描きました。

次に、16ページをご参照ください。

前回の会議におきまして、「たのしい」を押しつけるのではなく、区役所として困難な事情を抱える方をサポートするという内容も盛り込むべきとのご意見があったため、「たのしい」の捉え方の説明に黒丸4つ目の文章を追加させていただきました。また、「たのしい」が連想できる写真を北区インスタグラムから掲載しております。

次に、18ページから20ページにかけて、さくせんA、B、Cにおける区民、地域活動団体、区役所の役割をイメージしやすいようにイラストを掲載しました。このイラストは、後ほど説明します4コマ漫画を描いていただいている、たなかともこさんに作成いただいております。たなかともこさんは北区の子育てサークルに参加しており、北区広報誌のみんなの子育て体験談でも、イラストや4コマ漫画を掲載中です。

21ページからの「はっぴー・すまいる」基本方針について、まず、前回会議でのご意見を踏まえまして、「現状」「取組事例」「今後求められていること」「取組の方向性」の項目の字体を変更させていただきました。さらに、基本方針ごとに「さくせん」の具体例を、たなかともこさん作成の4コマ漫画で掲載しております。

22ページをご参照ください。

前回の会議において、いただいた「今後求められていること」の記載内容をもう少し簡潔にすべき、また、指定避難所のメインは小学校になることが多いのではないかとのご意見を反映し、今後求められていることの記載を修正しております。

また、23ページの「防災に関する取組の充実」に不満を感じている区民の割合の目標値を現在値未満に修正しています。

26ページをご参照ください。

目標値、「子育てがしやすい都市」と思う区民の割合について、前回、会議ではお示しできていませんでしたが、次期堺市基本計画との整合性を図り、引き続き区役所内各課が連携して区民に寄り添った取組・対応を進めることとし、73%に設定したいと考えています。

29ページをご参照ください。

前回会議において、「健康増進にも関わってくるので、公園や様々な施設に自転車で行ってもらえるような取組をしてもいいのではないか」や、「歩いてみたくなり健康につながるような取組を入れてもいいのではないか」とのご意見をいただいたため、「今後求められていること」に、ウォーキングやサイクリングを取り入れた取組を行うことが分かるよう修正しました。

そして30ページの取組の方向性について、4-2-1に、区民が主体的に健康増進に取り組める機会を提供することを追記しました。

最後に、資料5北区「はっぴー・すまいる」ビジョン案概要版について説明します。

概要版につきましては、参考資料1次期ビジョン骨子案の項目の構成に基づきながら、計画案本編のイメージに合うように作成いたしました。

また、概要版の裏面には、概要版単体でも区民の方に手に取っていただけるように、北区の歴史・資源マップを掲載しております。

次期ビジョン計画案につきまして、事務局からの説明は以上となります。

○加我座長 ありがとうございます。

では、10月に開催した会議でご意見いただきましたことを盛り込みながら、イラストなどが追加された次期ビジョン計画案でございます。どこからでも構いませんので、区民にとってより親しみやすく分かりやすいものになっているかということ意識していただきながら、それぞれの立場からご意見、ご感想、もしくは場合によっては修正点等いただきたいと思います。いかがでしょうか。

○坂江構成員 ありがとうございます。構成員の坂江です。

ビジョンと取組と含めて4点気になったことや考えたことをお伝えしたいと思います。

まず、1点目がビジョンにたなかともさんの4コマ漫画が追加されて、これはとても目を引き、この文書だけだったらなかなか読んでみようとならないことでも、漫画になっていることで、一目で内容が分かって大変すばらしいと思うのですが、少しレイアウトが気になります。

横書きで左とじの冊子の中で、縦書きの漫画をどのように配置するかということはなかなか難しいところだと思うのですが、例えば、26ページに漫画が載っていますけれども、これを一目見たときに、一番右の4コマ目が一番先に目に入ってしまうのではないかという感じがします。普通漫画というのは右とじで縦書きの文字が吹き出しに入っていて、普通右から左に視線が流れるようにできていて、しかも、一番右にさくせんAというがあるので、どうしても右から読みたくなってしまう。しかし、内容的には左からとなっており、下を見たら1、2、3、4って書いてあるなという、目を引くにもかかわらず、一瞬考えてしまうようなレイアウトになっているのがとてももったいなさを感じました。この吹き出しの中の文字を縦にするのであれば、1、2、3、4と縦にレイアウトするか。この配置にするのであれば縦書きの文字のところを横書きにするか、何かもう少し見やすい工夫があれば、もっとこの漫画がいきるのではないかということを感じました。

2つ目が、取組の進捗状況、資料1の1番のドローンを活用した魅力発信というところで、発信倫理について講座に盛り込むように調整中ということで、この間、私、申しあげましたことを盛り込んでいただいてもあ

りがとうございます。

私の個人的な思いなのですが、この発信倫理というのは、もちろんこういことをしたら著作権の問題があるからいけないよということや、こういことをしたら人に迷惑がかかるからいけないよということをお伝えいただくとは思いますが、なるべく禁止するや、警告する、注意するといった調子にならないように、ルールを守って発信することでもっと楽しく広がりが出るよという、そのようなトーンの講座にさせていただけるといいなと思っております。

それから、子育てに関する取組のオリジナルダンスのところ、オリジナルダンスをイベントで披露されています。私、家族で子育てフェスタも交流まつりも行ったのですが、こどもたちが本当に楽しそうにさきほどのダンス踊っていて、いい光景だと思いました。私の1年生と年中のこどももすごく楽しく踊っていました。すごく覚えやすいメロディーで、すごくキャッチーなので、今、初めて聞いたとは思えないぐらいこどもたちがたくさん踊っていて、これはすばらしいなと思いました。せっかくすてきな歌とダンスができたので、ぜひこれを単発のイベントではなくて発展させていただきたいなということをおもっています。

それで可能性を感じたのですが、この交流まつりで前のほうで未就学ぐらいのこどもが楽しそうに踊っているんですけど、後ろのほうで10代のダンスが好きなのだろう中学生、高校生と一緒に踊っていました。今、就学前教育、保育施設などへの動画を配付しているということで、それはそれですばらしい取組だと思いますが、それだけではもったいないので、小学生のダンススクールのようなところもありますし、部活でダンスをしている中学生、高校生、大学生もいるでしょうし、あとジャンルは様々ですけど、いろいろな公民館で、ダンスサークルで日々踊りを楽しんでいる区民の方というのはいらっしゃると思うのです。公民館などへ行くと、かなりご高齢の方でもフラダンスサークルや、社交ダンスサークル、フォークダンスサークルのようなところで、今まさに踊りを楽しんで楽しくつながっていらっしゃる方というのがいらっしゃるのです。以前の会議でもダンスチャレンジコンテストなどをやったらどうかと言ったのですが、ぜひ、あらゆる世代の方々々とダンスを通じてつながるということをしていただきたいと思います。

たくさんの世代の方にダンスを踊っていただいて、その動画を集めることができれば、集まった動画を一つにつなぎ合わせて世代や、場所を超えてみんなで楽しんでますよ北区ではというように、まさに、楽しいでつながるというのを視覚的に体現したようなP R動画がつかれるのではないかと思います。

さきほどのドローンの動画すばしかったです。あちらでは、この自然、歴史、文化をP Rして行って、そのダンス動画をつなぎ合わせることで、今、住んでいる人が楽しんでいるよという、その両方向から攻めていくようなことができるのではないかと思います。

4点目で防災の取組について、安心・安全に関する取組ということで、ステッカーがいろんなところに掲示してあり、私もポストに貼ってあるのをいくつか見ました。見たのですが、それほど、これ何やろうって思うようなフックがあるわけでもなくて、興味がなければさっと見過ごしてしまいそうな感じだなという印象も受けました。これは、もう本当にたくさんの場所に貼ってあるのももったいないなと思ってまして、どうしてもこういったP Rというのは効果測定は行いにくく、どのようにステッカー貼って、それで終わりにしないかという話になってくると思うのですが、例えば、北区、3, 800人ぐらいフォロワーがいるインスタグラムはせっかくあるので、そっちと連なってステッカーを積極的に探す対象にできないかということをおもいました。

例えば、具体的には、北区のあちこちにあるステッカーを2か所撮影して、ハッシュタグで投稿すれば抽選で防災グッズが当たりますなど。キャンペーンでこれを探すと目につく。1回アンテナを立てると、ほかのところにもあるなというのは目に入ってくると思います。もし、このステッカーをインスタに投稿するようなことができれば、行政側がこの辺にステッカーを貼っているけど、あまり見つけてもらえていないなや、ここは見にくいのかもしれないということ把握し、また、次にステッカーを貼る場所に改善していけるのではないかと思います。

あと、堺市ではオクトーバー・ランウォークや、南区さんのウォーキングイベントなど、ウォーキングイベントがいろいろ行われていますが、そういったまち歩きイベントの中で、この写真のステッカーがどこに貼ってあるかを見つけられた人はゴールで言ってくれたら、何か抽選で当たりますなど。ステッカーは別として、このまち歩きと防災というのは、割と可能性があるのではないかと個人的に思っております。健康のためにまちを歩きながら、ここには避難所があります、ここは大雨で大和川が氾濫したらちょっと危ない場所ですといった豆知識をスタンプラリー的に集めていくなど。

以前の会議でも、地域の避難訓練は顔ぶれが固まってしまっていて、なかなか新しいところにリーチできないというお話が出ましたけれども、やはり防災の情報は防災以外の何らか楽しそうなことと組み合わせると、何回も、何回も、手を変え、品を変え広報していくことが大事なんじゃないかと思いました。ありがとうございます。

以上です。

○加我座長 ありがとうございます。

様々なアイデアをいただいたと思いますが、少し事務局でお考え等いただければと思いますけど、いかがでしょうか。この4コマ漫画どうしましょう。確かにおっしゃるとおりではございますが。

○事務局（鳴海企画係長） 4コマ漫画についておっしゃるとおりということもありますので、改めて配置や、縦書きがいいのか、横書きがいいのか等も含めて、皆さんが読みやすいような配置、レイアウトを再度考えたいと思います。

○加我座長 そのほかはいろいろ活用してということだと思うので、ぜひともご参考にしていただければと思います。ほか続いていかがでしょうか。どうぞ。

○今野構成員 重複するところもあると思いますが、4コマ漫画のさくせんA、B、Cと上にふってあるところ、A、B、Cもあれば、C、A、Bもあれば、あまりなくてもいいのかなというのが感想です。さくせんAがこれで、Bがこれで、なかなかひもづけるのが難しく、このAとさくせんAの内容と、なのでなくてもいいのかなと思いました。これが1点目です。

あとは、これは質問になるのですが、防犯に何回も繰り返し議論があった中での繰り返しになるかもしれませんが、防犯防災の効果測定の現状値、目標値、この防犯に関する効果測定のみ不満を感じているという効果測定の仕方、ほかは満足の効果測定にしている、実際にどちらが、この防犯に関しては不満というところを効果測定にするのが正しいのか、私自身も分からなかったのがこれが正しいのか、これを満足にするほうが、目標値として設定しやすいのかと疑問に思ったので、一点質問として上げさせていただきます。

あとは、戻りますけれども進捗状況のプロモーションビデオを楽しく拝見させていただきました。一点思ったのが

プロモーションビデオの背景が、この殺風景なのが、これがいいのか、見やすくいいのか、せっかく大泉緑地の緑豊かなところの広場とあるのに、そこで踊ったらもっと映えるのではないかと個人的に子どもが見てどう思うのか、このプロモーションビデオのほうです。

○加我座長 ダンスのほうね。

○今野構成員 はい。ダンスの、これはどこで撮影したのか。この屋上なのか分かりませんが、ちょっと後ろが見やすくいいんですけども、後ろがきれいな景色であればもっときれいに見えるのかと個人的に思いました。

続いて最後の意見として、防災のホームページのステッカーですが、ステッカーからホームページに移ると、ホームページの中では、更新が5月15日になっていて、多分、最後の更新がこれなのか、おそらく収納のコンテンツがあるんですけども、やはりこの防災防犯に関しても、いろんな視点からいろんなコンテンツがあってもいいかと思えます。ステッカーのホームページ、QRコードを読み込んでみて、何回も見てもらうようになれば、もっと防犯に関する意識というものが上がっていくのか、1回見てこれか、終わりというようになるのではなくて、また見て、次、こんな更新があった。こんな更新があった。頻度が高過ぎて埋もれていくのも問題かもしれませんが、内容を絞って何点か、また、ホームページの中でも見やすいような工夫というのでもできるのではないかと思います。意識向上にはInstagramもそうなのですが、やはり更新することということが大事だと思います。何か更新の内容を絞る、アプローチを変える等で、ホームページの中を何回も見てもらえるような工夫というのは必要なのかなと思います。

以上です。

○加我座長 ありがとうございます。

まず、防災防犯の目標値、成果指標の設定についてご説明いただけますでしょうか。

○事務局（鳴海企画係長） 区民が安全安心に暮らしていくには、防犯防災に関する不安感を払拭することが重要と考えており、そのような中で満足というところではなく、不安感というところで、不満を感じている方の割合を減らすことを目標としています。

○加我座長 これはアンケートの項目ですか。

○事務局（鳴海企画係長） この項目は北区の区民アンケートから出てきております。

○加我座長 そのほかいろいろアイデアをいただいております。ダンスは北区役所の屋上ですか。

○事務局（鳴海企画係長） そうです。北区役所の屋上で撮影させていただきました。

○加我座長 後ろに少し大泉緑地が見えているなど、私は思っていたのですが、確かにダンスにフォーカスが当たっているところだと思います。また、このステッカーの使い方等、アイデアをいただいたかと思えます。

では、続いていかがでしょうか。どうぞ。

○伊藤構成員 伊藤です。すぐく分かりやすい資料と説明でありがとうございました。

1つ、24ページからの「笑顔あふれる子育ての『わ』』というところで、先ほどの説明の中でも、北区の特徴として、お父さんの育児参加を促すような取組があったと思います。資料2のところの総括のところ、パパ同士の交流会をしてというところも、成果と課題のところでもハイライトしてもらっているんですけど、この24ページ

からのところで、お父さんの育児参加を促すような取組をすごく頑張っているというところがあまりハイライトされていないのが残念だと思います。例えば、26ページの4コマ漫画もお母さんが主人公で、3コマ目の交流会のところにお父さんの姿も出てくるのですが、せっかくなのでお母さんのバージョンだけではなく、お父さんの子育てがこうするとしやすくなった、お父さんの交流が広がっていることが伝わるような何か漫画やイラストがあるといいと思いました。

以上です。

○加我座長 ありがとうございます。事務局いかがですか。

○事務局（鳴海企画係長） そうですね。4コマ漫画でお母さんが一人で悩んでいるところで、どこかでお父さんを絡めるよう何か表現を考えていきたいと思います。

○加我座長 ありがとうございます。続けて、はい、どうぞ。

○野田構成員 ずっとこの会議に出ているので、どうだったかなと思うんですけど、この「はっぴー・すまいる」ビジョンは区民の方にはどういふに配られていたかなと思ひまして、広報と一緒にポストインされているのか。私、以前からこの会議に出ているので、会議でもらって見ているからいつもらったかが分からなくて、皆さんどういふに手に取られているのか。区役所には置かれていると思うのですが、せっかくなので区民の皆さんに広く見ていただけるような配布の仕方が必要かと思ひます。

その延長で、いろいろな目標があつて、区役所も含めて様々な活動をされていて、頑張つてこられているんですけど、やはりご存じではない方がすごく多いです。私、仕事で産後のお母さんのお宅に家事支援で行く、育児支援ヘルパーというのでよくお邪魔するのですが、育児サークルのお話や地域でやっているリトミックなどの教室の話をして、全然知らなかつたつて言われて、特に北区は御堂筋沿線なので天王寺まで出て、近鉄百貨店の中のベビーのフロアでやっているリトミックに行つてますというお母さんがいたりします。すごく地域でいろいろあるのにわざわざ遠くにまで出て。せっかく行かされているのに、何かもつたいないなとすごく感じてしまつて、北区内でいろんな活動があるよということ、取組事例で写真とともに載つてはいるんですけど、知つてほしいなと思ひます。なので、例えば、このパパの交流会であれば、ジブン進化（パパ）号のホームページにQRで飛べるようなものや、写真だけではなく何かこの冊子を手にして、ふーんこんなやつてるんやで終わらずに、そこからもう一歩自分も参加してみようとか、ここでやっているんだつて知つてもらえるような、そういうもう一押しがどうしても足りないのかなつて思ひます。何か分からんけどやつてるんやなで終わっちゃうともつたいないので、ここに載せるのが、たくさんは載せられないとは思ひんですけど、少しでもせっかくなので、インスタグラムの北区のQRが載つていてもいいと思ひ、そこからもう一歩区民の方が地域に関わりを持ってもらえるように一押しできればなというのを感ひしました。

以上です。

○加我座長 ありがとうございます。

配布はどうなつていますか。

○事務局（鳴海企画係長） 前回のビジョンは、区役所の市政情報コーナー、各区の図書館、本庁の市政情報コーナーなどに配架という形で置かせていただいております。基本的にはデータをホームページにアップ

しておりますので、そちらをご覧くださいという案内にはなっております。どうしても発行部数をたくさん刷れないという事情がありますので、広報等と一緒に配布はしていない現状になっております。

○加我座長 せっかくのものですから手に取ってもらうのが大事かと思えます。概要版は全戸配布していませんでしたか。

○事務局（鳴海企画係長） していません。

○加我座長 ぜひいろいろなところで、区民の方々に手に取ってもらえるように工夫していただければと思います。ほか続いていかがでしょうか。どうぞ。

○増田構成員 参考資料の2に今後のスケジュールが載っていると思うのですが、右向き矢印の上の段、令和7年度の最後に意見募集というところがあります。これはパブリックコメントを予定されているということなんですか。この「はっぴー・すまいる」ビジョン案の1ページ、本ビジョンの位置づけの項目のところでも、上位計画に堺市の基本計画云々が書かれていますけども、これは地域福祉計画のことを言われているんですかね。でしたら、同じこの堺市の基本計画が、今年から年明けの1月ぐらいにかけて、たしかパブリックコメント実施されると聞いておりますけども、その辺の整合性とスケジュールはどのようにお考えになっているのでしょうか。

○事務局（鳴海企画係長） まず、1ページ目の上位計画は、堺市基本計画2030、次の堺市の一番大きな計画のことを指しております。あと、意見募集なのですが、後ほど最後に説明させてもらう予定でしたが、本日、12月25日から1月26日まで意見募集という形でパブリックコメントではないんですけども、やっている内容はパブリックコメントと同じように、市民の皆さんに意見を募集してお聞きしますということを見せていただいております。

○加我座長 よろしいでしょうか。今日からホームページ等で案内をしているということですか。

○事務局（鳴海企画係長） そうです。

○加我座長 よろしいでしょうか。ほかいかがでしょうか。はい、どうぞ。

○紅谷構成員 まず、全体としては大変分かりやすく、親しみやすい計画になった、ビジョンになっておりまして、市民の方も、区民の方も大変手に取ってみたら意外に分かりやすいという感じで、親しみを持っていただけるのではないかと感じました。

また、もう意見募集に入られているということなので、あまり大きな変更などは無理だと思いますので、参考意見程度に聞いていただければいいのですが、まず、指標に関しては、アウトカム指標としては一般的にアンケート結果がよく使われます。その一方で、割と67とか、3とか細かな単位で切っていたりするんですけども、前回も少しお話したとおり、アンケート等はやはり誤差が出ますので、1、2%の差というのは正直あんまり意味がないところはあるのと、防災に関しては、大きな災害があったかどうかで結構アンケートの数字って影響されます。社会の状況で影響されます。犯罪などもそのアンケートをする前後に大きな犯罪が報道されると、やっぱり不安感持たれる方が出るようなこともあるので、アウトカム指標として優秀な一方、そういう社会全体の状況に影響されるというのは、注意が必要なのところかと思えます。

それから、「たのしい」のところで、「たのしい」と思えない方にも配慮が必要じゃないかといって、そこは追記で説明を入れていただきましてありがとうございます。

あと、やはり全体的にそういう視点で見ると、資料1で令和7年度の実施の進捗状況を書いています、割と広告代理店的というところとあれですけども、イベントなど、PR関係のものが多いと。ただ、区役所の業務としては、やはり相談であったり、支援であったり、そういったものが多数を占められるわけで、そういった部分の、例えば数値が過去と比べて今年度どうなのかということも正直気にはなるところです。

この会議では、様々な課長さんが来られていらっしゃると思いますので、その現場をよく知っている課長様方が感じていらっしゃる現場の課題でありますとか、現場の職員さんが頑張っている活動の内容でありますとか、そういうものが例えば、この会議の資料で出ていないのか。あるいは課長の、皆様の感じていらっしゃる思いがきちんとこのビジョンに反映されているのかどうか。また、そういう点も、今後の検討ではぜひ振り返って見ていただきたいなと思います。割と見栄えがいいと言うと語弊があるかもしれませんが、やはり区役所としてベーシックな基本的なところが、やはり大事だと感じます。

私も北区に住んでおりましたけれども、じゃあ、北区民だったときに、北区の政策で気になるところが、この資料1の内容かと言われると、そうじゃないところが気になりますし、住んでいる市でも知りたい内容というのは、この内容ではないかなという気には率直に感じます。職員の方も、皆さんが住んでいらっしゃるそれぞれの地域あると思いますけれども、住んでいらっしゃる地域で、本当に知りたい内容が、この資料1の内容なのかどうか、それが資料1の内容であるということであれば、多分、私の感覚がずれているのだと思います。やはりその生活者としての視点と、職員としての視点というのがずれているのであれば、それはあまり誠実な視点ではないのではないかと感じています。

もう前回までで言うべきことは言っておりますので、あくまで参考ということでお聞きください。

以上です。

○加我座長 ありがとうございます。

市民の生活をきっちり守っていくということがベースだと思います。おそらく相談支援ということは重々やっていたでいて、そのときに、困ったときに相談できる、困ったときに支援をしてもらえるということを忘れずにだと思えます。何かお気づきの点、気になっていることございますか。日頃感じておられることございますでしょうか。よろしいですか。

ありがとうございます。では、ほかいかがでしょうか。はい、どうぞ。

○辻構成員 ほかの方がおっしゃっていたこと重複するところではあるのですが、私も事前に資料をいただいて、イラストというか漫画のところを見たときに、どうしてもAとか、Bとか、Cというのが、Aは何やったっけみたいなことがすごく気になりました。漫画内容、Aは何することだったっけみたいな感じになってしまうなと見たところがありまして、ただ、Aだとやはり関心を持つとか、Cだと広げるとか、その中身がすごく、Aとか、Bとか、Cより、その中で具体的にどうするかということが大事なのかなと思います。もしここに載せるのであれば、そのA、B、Cを省いて、そういう文言を載せるのか、Aはこれですということ載せていけば、少し、例えばその先ほどの子育ての26ページでも、このイラストではC、B、Aという順番になっていますが、Aのところから始めるという流れもあるし、それぞれの相互の関係性など、循環なのかなと思うので、何かまず参加するということから始めようという取組で動ける方もいらっしゃると思うので、あんまりそのA、B、Cというところにこだわる形じゃ

なくて、もう少し伝えたい部分を入れたほうがいいのかと思いました。

「キタキタ☆スマイル」も、私もフェスタに参加させていただいて、我が子も含め、参加されていたお子さんがすぐ自然と体を動かして、すぐ音楽も耳に残るので、すぐ乳幼児さんなんかでも取組やすいものだなと感じました。

ただ、少し冒頭の進捗状況のところでも、各園にも動画を配付していただいているということで、やはりなかなか各園でも取組がまだできていなかったり、現にあれそんなんやっているんだという園の先生方もいらっちゃって、前回もお伝えしたんですけど、やはりなかなか単体でこれを園にやってくださいというだけの取組で、すごく広がり難しいなというのがあるので、何かの機会ですぐできるとか、小学校につないでいくとか。せっかく何かつられて、そのまま終わってしまう。何かそう言えばそんなんのあったよねって終わってしまわないように広く、長く続いていくものにしていただくには、もう少し具体的な何か取組みたいなものや、広げ方というのを私自身もそういう幼児教育の機関で、様々な園の先生方との交流があるので、その団体としてもやはり考えてみたいなのというのは思っているんですけども、また、行政の方と協力をしながら、園であったり、小学校に、就学につなげるというところとかもすぐ行政の方も入って、広く、長く実践していけるようなものにできるようなことを一緒に考えていきたいなと感想を持っています。

以上です。

○加我座長 ありがとうございます。

続いていかがでしょうか。小川さん。

○小川構成員 小川です。前、先ほども出ていたと思うのですが、3番のみんなで防災のステッカーが今、郵便局のポストに貼られているということですけど、これの間私も実際に見て貼ってるなと思ったんですけど、何か思ったより小さいかなって感じがしました。QRコードがあるというのがぱっと見分からなくて、何か貼っているぐらいで、遠くから見たら防災、北区が防災しているのかなみたいなのは分かるんですが、その先にQRがあるってことが伝わりにくいなと思いました。読んでほしいのであれば、その隣に同じサイズ感でQRコードを貼るとかしたほうが読み取ってもらいやすいのかなと思いました。ぱっと見分からなくて近づきにくいかなって感じがしました。

それを踏まえて、この冊子にInstagramやっていますとか、防災ページつくってうますとか書いて思うんですけど、その例えばURLやQRコードなど、インスタのアカウント名もどこにも載ってないんで、それにこれを見て、何か見てみたいなと思っても、それを見に行きにくい形になってるかなと思います。そこを足せるなら足したほうがもっと、例えばインスタであればフォロワーも増やしやすくなるのではないかなと思いました。

以上です。

○加我座長 ありがとうございます。

これを通じていろんなものをつなげていくということだと思います。事務局、いかがですか。よろしいですか。

○事務局（鳴海企画係長） そうですね。ポストのほうは、郵便局との関係上、貼るのが一つとなっておりますので、今回、防災の分を貼っていただいたというのがあります。

あと、冊子のQRなのですが、今のビジョンとかですと、写真を送ってくださって形でQR案内とかもしてい

ますので、こういったものと参考しながら、次期ビジョンにも皆さんが見たい、これ何かなと思ったときにすぐにQRなどがあって見に行けるような仕組みづくりなどを、スペースを見ながら考えていきたいと思います。

○加我座長 ありがとうございます。

水野構成員、いかがですか。

○水野構成員 皆さん方のすばらしいご意見ずっと拝聴させていただきました。

私はどうしても校区の自治連合会の会長並びに民生委員の委員長、また、防犯支部長、それからいろいろ等の委員長をやっておりますので、皆さん方にお聞きしたいのは、自治会に入られておられますか。また、自治会に入っておられて、役員をされたことがございますか。また、ボランティア活動をされておられますか。なかなかこういう自治会の役員等々になっていただける方がございません。また、同じく校区でもそういう役員、ボランティアとして参加していただける方はございません。

今、こうしてすばらしい冊子等々をつくられております。これを配布するのは相当な金額がかかると思いますけれども、例えば概要版だけでも毎月配布されている広報紙に挟まれてはいかがですか。これぐらいでしたら、挟む物もしているのではないですか。出来上がった時点で配布されたいかがかと思います。

たまたま、この1月号先般入りましたけれども、よくよく見ましたら、12月14日に我が校区で行いましたこどもふゆまつりの餅つきの写真が掲載されておりました。

毎月、毎月、会議ですつと続けて、1か月に3、4回、恐らく1週間に1回ぐらいは302会議室にお邪魔していると思います。この25日が本当に最後だと思っているのですが、実は自慢ではございませんが、中百舌鳥校区で校区の情報誌といたしまして、ミッドタウンというのを発行させていただいております。これが明日納入されますので、これを最後に北区役所へ配付に、最後の仕事として組む段取りをしておりますので、また、ミッドタウン見かけましたら、いろんなご意見等々いただけましたらありがたいと思います。

個人的な話で申し訳ないのですが、以上でございます。よろしく願いいたします。

○加我座長 ありがとうございます。

ほか続いていかがでしょうか。はい、どうぞ。

○増田構成員 冊子の大きな柱の3番が、将来像のイメージ図、みんなで描くこれからの北区という項目のまとめのところになっておりますが、冊子の13ページ、14ページは、イメージ図としてイラストが載っております。この内容については、次の15ページ、16ページとで、これ3番の柱と受け止めましたら、このイラストの訴求力というか、何かそれぞれに大きな項目を立てるとか、この絵は何のことですかというぐらいの解説があってもいいのかなと、見た人がそれぞれにイメージを膨らませて想像するようなことではなくて、この15ページ、16ページで、将来像のことを説明するのであれば、このイラストにも少し単発の項目を幾つか立てるということもあってもいいのかなと思いました。

以上です。

○加我座長 参考にしていただければと思います。野田委員、いかがですか。

○野田構成員 話が戻りますが、ダンスのことです。ちょっと殺風景で、屋上でやられてたんですけど、今後のダンスがもっと広まっていくにつれてなんですけど、例えばすいちゃんが大泉緑地で子どもたちと踊る。タッシー

がどこかの小学校に行って踊るとか、ムーヤんがまた違うところに行く、はみがきうさぎも、また別の場所のイベントで踊っている。それぞれみんなが最後集まって全員が踊っているみたいにする、ダンスの歌詞でも集まってつながるみたいな歌詞があったと思いますので、そういう構成で、また別のバージョンで撮られても、歌詞とダンスの内容が合ってきたりして楽しいかなと思います。

あとは、お子さんがいる家庭だと知っているかもしれないんですけど、エビカニクスという歌があって、ダンスもあるんですけど、通常バージョンはポップで軽快な感じなんですけど、エビカニクスが盆踊りバージョンという、和風に転調されて、ダンスも盆踊りっぽい動きになっているバージョンがあったりするので、まだまだ先にはなると思うんですけど、「キタキタ☆スマイル」の通常バージョンと、例えば、その盆踊りバージョンみたいなのができると、今度はご高齢の方に踊っていただいて、それもまた一緒に動画にしたりすると、小さい子だけということじゃなくて区民全体のものという感じでいいかなと思います。

あと、先ほどおっしゃられていたみたいに、13ページ、14ページの将来像のイメージ図、確かにこれだけだと、きれいな未来的な都市ができていいぐらいで終わってしまうと思います。今日も雨だったので徒歩で区役所まで来たのですが、ちょうど新金岡のパチンコ屋さんだったところが、今、更地になってまして何になるのかなと思ったら、集合住宅というふうに書かれて、工事が始まるようすし、そこの下津池野団地も大きなマンションに、今、建て替えがトモニアルシティということで始まっており、北区人口は増えるでしょうこれからも、お子さんもやっぱり若い家族が引っ越してきてお子さんが生まれてということで、子どもやはり堺市の中では多い区というのは、そのまま継続していくかと思うんですけど、どうしても今の流れでいくと、水野さんがおっしゃっていたみたいに自治会に入っていないというご家庭どんどん増えていくことになって、地域でのつながりが希薄になるのは止められないことだと思うので、自治会はもちろん入ってほしいなと思いますけど、それ以外にも区の皆さんが緩やかに、いろいろ知り合いがいてつながっているというのを模索していく時期に入っていると思いますので、ビジョン含めて区役所でも頑張ってくださいなと思います。

以上です。

○加我座長 ありがとうございます。

ほか続けて、では、まず坂江さん、よろしくお願いします。

○坂江構成員 13ページ、14ページを見ながら、野田さんのお話を聞いていて思ったのですが、この真ん中の下のほうに車椅子に乗った人々の姿が書かれているのですが、さっきの野田さんがおっしゃっていたようなダンスのバリエーションとして、今、NHKでやっているテレビ体操なども座ってやるバージョンというのがいつも放送されています。ダンスに座ってキタキタ区バージョンというのをつくることで、けがであっても、病気であっても、立って踊れる人以外もちゃんと北区は視野に入れているんだよという、みんなのことを見ているんだよ北区はという、そういうメッセージ性になるのではないかということをおもいましたのでお伝えしておきます。

○加我座長 ありがとうございます。

伊藤構成員。

○伊藤構成員 ありがとうございます。

私からは2つなのですが、一つは先ほども触れた24ページからの「笑顔あふれる子育ての『わ』」のところで、

そのお父さんの子育てについてもしっかり支援に力を入れているよってことを入れてほしいと言ったんですけど、もう一つ気になっていたのが、この冊子全体として出てくる人が大人が多いというイメージが、大人、成人、高齢者も含めてなんです。

それで25ページの取組の方向性の2-1のところ、こどもが健やかに生き生きと育つ環境ってあって、こどもが地域の中で健やかに成長できるように、年齢に応じていろんな視点から適切な支援を行いますとかってあるので、乳幼児さん、小学生、中学生、高校生みたいな、全世代のことをちゃんと北区として視野に入れていますよということが何か分かるように、この後、レイアウト変わるかもしれませんが、26ページ余白があるので、4コマ漫画工夫したりとかする中で、お父さんの子育てとか、こどもの描写というか、イラストみたいなところも入れてもらうといいかなというのが一つです。

もう一つが、皆さんコメントされている。13ページ、14ページ、やはり私もこのイラストが何を伝えたいのだろうというのが、やはり分かりにくい、それぞれ見た人の解釈に委ねるところもあるかと思うんですが、親切にと思ったら、ポイント、ポイントに吹き出しみたいなものを入れて、こうこうこんなことしてますよとか、左のほうのふとん太鼓のところだったら文化も大事にする。文化も大事にするけど、どんどん新しく発展もしていくとか。先ほど車椅子の方のイラストもありましたけども、そういった病気やけがとか、障害とかがある人も安心して暮らせる。そうじゃない人も安心して暮らせるとか、あと制服の高校生か、中学生に見えるような人も右のほうにいたりするので、そういった感じで、分かりやすく、こういうことも視野に入れてやっていますよということを、ちょっとずつ何か小さく吹き出しで、あんまり文字が多くなっちゃくと、この絵がうるさくなっちゃって、このページのよさがなくなっちゃと思うのですが、何か少し補足的に説明があったほうがイメージしやすい、将来像をみんなで共有しやすいかなと思いました。

以上です。

○加我座長 ありがとうございます。

紅谷構成員、いかがでしょうか。

○紅谷構成員 細かな点で恐縮なのですが、4ページの位置と地勢についての地図で、何で金岡地区だけ特出して名前出ているのだろうと思ったら、これは金岡地区の市街地整備事業のエリアを、たぶん指してらっしゃって、金岡町自体ももっと広いので、キャプションで金岡地区市街地整備事業というふうに入れるか、あるいは、地区という言葉が文章で入っているのを全部地図に入れるのであれば、新金岡地区とか、中百舌鳥駅周辺地区とか、ほかも入れたほうが整合が取れるのではないかと思います。

それから26ページですね。ほかのところは、割とその成果指標の目標値が現実的だと思うのですが、この26ページの子育てに関しては、前回のビジョンのところではほぼ横ばいだったのに対して、今回、20%、ほぼ20%上げるようになっていて、これぞ担当になられる方は結構大変だと思います。なぜこの部分だけ、これだけ思い切った目標にされたのかというのが不思議に思いました。

以上です。

○加我座長 子育てについては頑張っていきますよということですが、少し事情といいますか、目標値の設定について。

- 紅谷構成員 前回、説明を受けたのを忘れていただけかもしれないので。
- 加我座長 今回、新しく入ったとこですよ。特に、これ市としてもこれだけ。
- 事務局（鳴海企画係長） そうですね。
- 加我座長 子育てがしやすい都市と思う区民の割合を市としても高めていこうということですね。
- 事務局（鳴海企画係長） そうですね。市としても掲げていまして、ほかの区も、掲げている区もございます。市として向かっていっている数字という部分もございますので、そういった整合性を取りながら、ちょっと高いんですけども設定しております。
- 加我座長 北区としてということと、堺市としてめざしていきましようというところで、各種の取組がされるということでございます。

ほかいかがでしょうか。大体、皆さんからお気づきの点等いただきましたかね。

特に、13ページ、14ページについて、将来像イメージ図となっておりますので、ここから皆がここでの暮らしを想像できるということも大事ですし、少し吹き出し等を使って、ここをうまく使っていくということだと思います。

私、事前に見せていただいて、今日まで思っていますと、北区は暮らしがあり、さらに、それを支えてくれる田畑がありということですので、もう少し田畑が広がっているということも書いていただければなということと、ウォーキングや、特にサイクリング、仕事で自転車を使う。通勤・通学で使うということに加えて、まちなかサイクリングとか、まちなかウォーキングみたいなことを描いていただきますと、お仕事で使われている方々がよく目立ちますので、まちなかサイクリング、まちなかウォーキングみたいなことも描いていただければなと思っております。

ほかよろしいでしょうか。大体ご意見いただきましたかね。

では、今日からですかね。意見募集も始まっております。多くの方々に触れていただいて、今回の意見募集だけでなく、今後、これを多くの方々に触れていただくということが大事だと思いますので、引き続き情報発信等していただければと思います。

それでは、本日お預かりしていた議題はここまでですかね。これで本日の会議の次第を終えたいと思います。

事務連絡等、事務局より進行をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

- 事務局（鳴海企画係長） 構成員の皆様、本日はありがとうございました。本日いただきましたご意見を参考に、再度計画案について見直しを行いたいと思います。また、現ビジョンに掲げる将来像「いろんな『たのしい』でつながるまち 北区」の実現に向けた取組も引き続き進めてまいります。

今後のスケジュールについて、先ほど少しお話もさせていただきましたが、参考資料2をご参照いただければと思います。

本日12月25日から1月26日まで意見募集を行います。その内容を踏まえまして、計画案を修正し、構成員の皆様にご報告させていただいた後、令和8年3月に計画の策定を予定しております。

次回の会議になりますけれども、新ビジョンに基づく施策、取組などについてご意見をいただきたいと考えております。令和8年5月頃に開催を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

（午前 11時25分 閉会）